



# 知的資産経営報告書

グ ラ ン プ ラ ス

**GROUND PLUS**

**2014年**

# はじめに

1

22歳の時からお花の世界に携わってきました。フラワーアレンジメントのスクールを立ち上げて教えたり、請われて、空間装飾の仕事にも携わってきました。

働きすぎて体調を崩し、いったんお花の世界から離れていたのですが、2009年の春、知人の紹介で、たまたま石鹼素材の花材と出会いました。見た瞬間に、「これはたくさんの人に喜んでいただける商品になる！」と直感しました。

今までずっと、お花の仕事をしてきて、石鹼の花のアレンジメントを作れば、お花の新しい価値が創造できると確信したのです。やはり自分は花の仕事が好きだったんだとその時に思いました。

その年の秋に、この花材を「サボンドウフルール」と命名して、販売を開始しました。花材商社さんにご提案すると、「今までにない花材」と喜んでいただくことができました。それが、サボンドウフルールの始まりです。

その後、2012年1月にグランプラスを立ち上げて、本格的にサボンドウフルールの製造販売に取り組むことにいたしました。

現在では、ユニーホールディングス様等、数多くの小売店様、ネットショップ様でお取扱いいただいています。

このたび、私どもの活動について皆様に広く知っていただくために知的資産経営報告書を作成いたしました。

サボンドウフルールの製造販売を通じて、この石鹼素材の花の他にはない魅力の数々を多くの人に知っていただきたいと考えております。



2014年7月

グランプラス代表 庄司佳永

グランプラスは、石鹼素材の花を使用したアレンジメントを製造販売しています。



## サボンドゥフルールの販売実績

- ユニーホールディングス様と3年間の取引実績
- 商社経由で、郵便局、イオン等での販売実績

他多数の販売実績があります。

高いデザイン性や、デザイン、納品などでのスピード感のある対応力が評価されています。

また、ユニーホールディングス様に納品した商品は毎年、完売となっており、お得意先様に喜んでいただいております。

## サボンドゥフルールができるまで



サボンドゥフルールはギフト用として喜んでいただいている商品です。

ギフトの場合、贈り主の心が伝わる商品とすることが大事だと思っています。

ギフトの目的に応じて、贈り主、贈られた方の両方に喜んでいただけるように、器、色合いなど、目的に合わせたアレンジメントづくりを行っています。

特に、花の咲き加減を手作業で調節し、生花と見間違ふような生き生きとした表情や華やかさを表現できるように心がけています。

一目見た時に、驚きと喜びを感じていただけるアレンジメントとなるように常に工夫しています。

# サボンドゥフルールとは

「サボンドゥフルール」は香りのよい石鹼素材で作られたお花です。  
生花とは違って枯れることがないので、長く楽しむことができます。  
シルクフラワーとは違って、しっとりした質感があります。  
プリザーブドフラワーとは違って、アロマの香りを楽しむことができます。  
素材の安全性を重視して製造しています。

目で見て楽しむだけでなく、アロマの香りを楽しむことができます。

石鹼ですので、香りが薄くなると、バラ風呂や泡風呂を楽しむこともできます。

何通りもの楽しみ方ができることが大きな特徴です。



## サボンドゥフルールのこんな特徴がお客様に喜ばれています。

1. 花の大きさが生花と同じで、香りが良いので、生花のような雰囲気を楽しむことができる。
2. 生花と違って枯れることがないので、長く楽しむことができる。
3. 眼で見ての楽しみ、香りの楽しみの他、バラ風呂や泡風呂のような多くの楽しみ方ができる。
4. 安心・安全である。

## サボンドゥフルールは表現の自由度の高い花材です。

1. 色合いの表現の自由度が高い。
2. 開花具合を調整できるので、つぼみから満開までの状態を自由に表現できる。

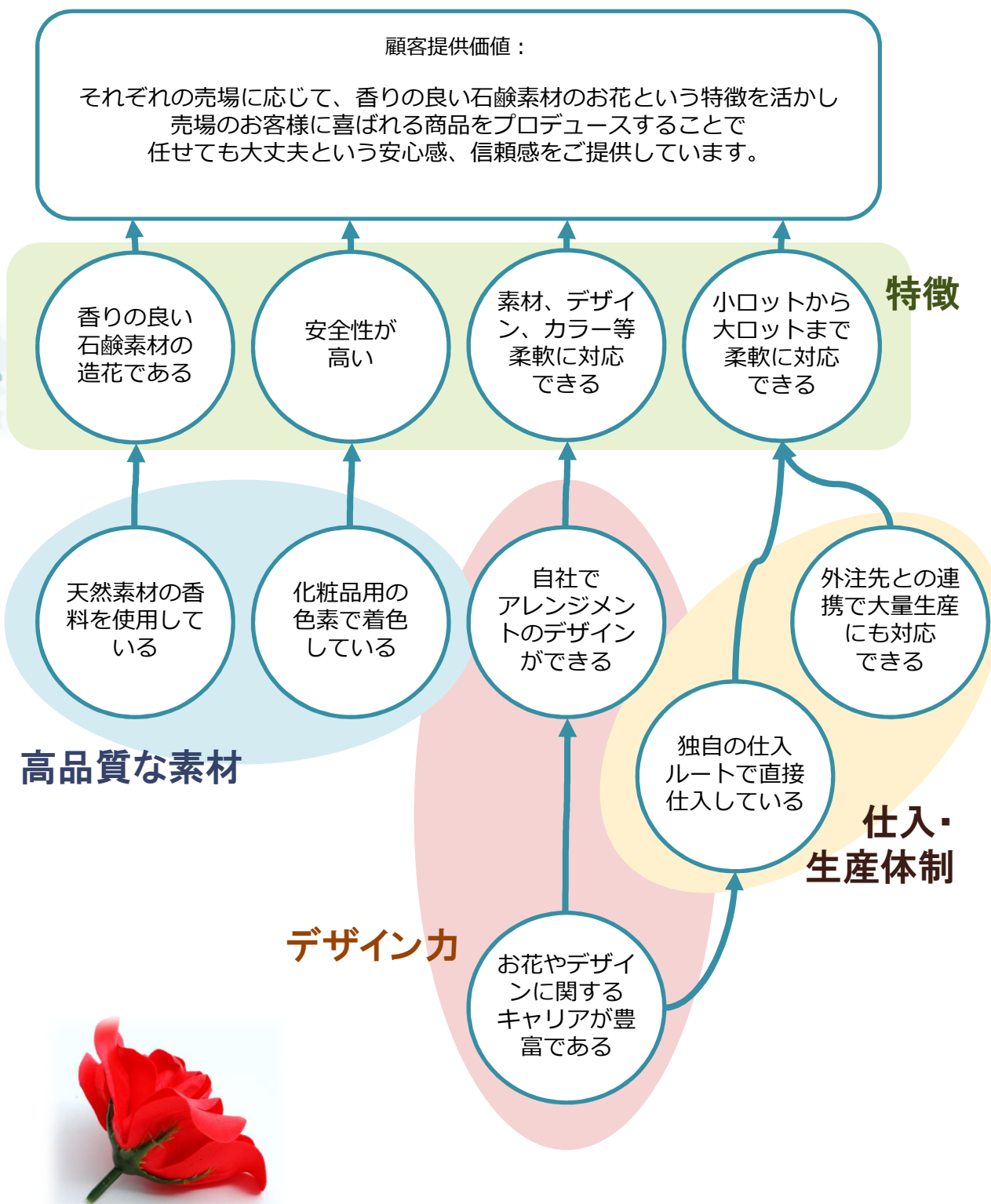
## 他の花材との比較によるサボンドゥフルールの特徴

	自然の生命力がある	長持ちする	香りが良い	質感がある	自由にアレンジして楽しめる	幾通りもの楽しみ方ができる
生花	○	—	○	○	○	—
プリザーブドフラワー	—	○	—	○	—	—
アーティシシャルフラワー	—	○	—	—	○	—
<b>サボンドゥフルール</b>	—	○	○	○	○	○

# グランプラスの価値活用ストーリー

グランプラスは、お得意先様の売場の特性等に応じて、最適なギフト提案をいたします。

売場のお客様に喜んでいただける商品の企画・プロデュース力には定評があり、お得意先様から厚い信頼をいただいています。



グランプラスの3つの知的資産についてご説明します。

## 高品質な素材

- 実際のお花と同じサイズで、生花の雰囲気をお楽しみいただけます。
- 発色性が鮮やかでしっとりした質感があります。
- 成分の安全性については試験済みです。
- 定番のバラ以外にも、ミニバラ、ガーベラ、カーネーション、小花類のバリエーションがあります。



## デザイン性

- お花やデザインに関する豊富なノウハウ、提案力があります。
- 花材以外の素材を組み合わせたオリジナルデザインも得意としています。



## 仕入・生産体制

- 独自の仕入ルートから直接仕入しています。
- 外注先との連携により、一日に1,000個程度の製作が可能な体制を構築しています。

# 事業機会とリスクを踏まえての 今後の方向性

6

事業機会とリスクを踏まえて、今後の方向性を以下のように考えています。

## 事業機会

- ギフト市場にさまざまな商品が出尽くし、新鮮なギフト商材が求められている。
- 香りの効用や、香りのある商材が注目されている。
- 心豊かな生活への消費者の関心が高まっている。

## リスク

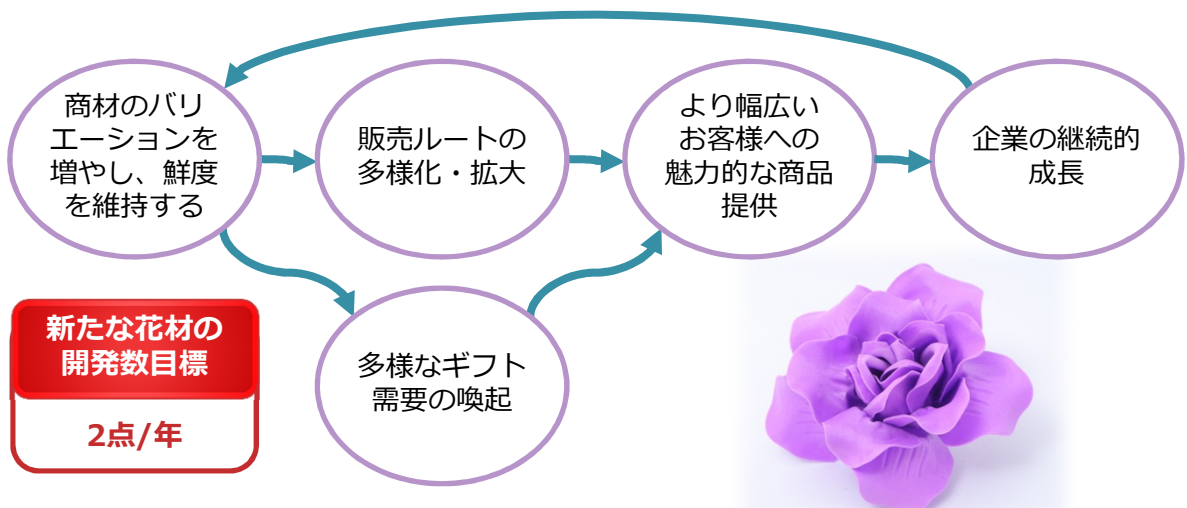
- 見込在庫を抱えるリスクがある。
- 中国から仕入れていることによるカントリーリスクがある。
- ギフト商材であるため、需要の季節変動が大きい。

## 今後の方向性

- 新鮮なギフト商材を提案しつづけるために、商材のバリエーションを増やす。
- 異業種と連携して、多様なルートでの販売にチャレンジする。
- 商材のバリエーションを増やすことにより、多様なギフト需要を喚起し、需要の平準化を図る。

## 将来の価値創造プロセス

グランプラスはこれからも新たな商材開発に継続的に取り組むことで、より多くのお客様に、サボンドゥフルールをお楽しみいただき、それによって企業の継続的な成長を図ってまいります。



## 庄司佳永プロフィール

- 1968年 生け花をきっかけにお花に携わる。その後、英国のフラワーアレンジメントを学ぶ。
- 1980年 西武百貨店、近鉄百貨店の文化教室、高槻の社会保険センター、カネボウ等でフラワーアレンジメントを教え始める。
- 1980年 フラワースクールFCJ(Flower Create Japan)を立ち上げ、累計で約3,000人の生徒を指導する。
- 1981年 店舗装飾、舞台装飾、展示装飾等の空間デザインの仕事を始める。
- 1985～1987年 ディスプレーデザインアカデミーで、空間ディスプレイについて本格的に学ぶ。
- 1988年 アメリカにて、ビル・ヒクソン氏に師事する。
- 1991年 アメリカにて、ビル・ヒクソン氏からデュプロマ取得する。
- 1992年 オランダにて、テオ・ブルーマンスティテュートで学ぶ。
- 1993年 オランダにて、ニッキー・マークスラフに師事する。
- 1999年 ヨーロッパの本格的な授業を生徒に受けさせたいと思い、ベルギーのフラワーデザイナー、ソニア・バンゲルス氏を自校(FCJ)に招聘し、自校のカリキュラムの充実に注力する。
- 2005年 体調を崩し、休養する。
- 2009年 石鹼素材の花材と出会い、サボンドゥフルールと名づけて販売開始する。
- 2012年 グランプラス創業。サボンドゥフルールの本格的な製造販売を開始する。





2014年7月3日 産経新聞の「キラリ 中小の力」というコーナーで紹介されました。

**キラリ**  
中小の力  
造花製造販売「グランプラス」(大阪市中央区)は、せっけんを原料とした「サボンドウフルール」を販売している。

**香りも楽しめる「せっけん造花」**  
「サボンドウフルール」を販売する「グランプラス」の庄司佳永代表(大阪市中央区の大阪産業創造館)

同社の庄司佳永代表は欧米でフラワーアレンジメントを学び、教室経営などに携わった。その中で、せっけんでできた造花があることを知り、日本でも普及させようと、平成24年1月に同社を設立。せっけん素材の造花の販売を始めた。サボンドウフルールはフランス語で「せっけんでできた花」の意味。材料を型押しして花びらを作り、組み立てて、花の形に整える。シルクなどでできた従来の造花に比べ、しっとりとした質感で、より本物に近く、アロマの優しい香りが広がる。中国で生産する

「生花のようなのに長く楽しめる」と好評で、造花販売を手掛ける業者に出荷している。店頭での販売価格は1輪280円から。母の日や敬老の日には完売するほどの人気だという。これまでバラとカーネーションを扱ってきたが、近くガーベラとミニバラも投入する。庄司さんは「処分する際はお風呂に浮かべて、優雅なひとときを楽しんで」と話している。

経済産業省人事(2日) 九州経済産業局長(官房付) 岸本吉生(官房付) 九州経済産業局長 広実 郁郎

8月の値  
20の宝印増配 869(460) 24

人事  
○ティ・オー・ダブリュー(2日) 常務(取締役) 別荘主人

「グランプラスは、石鹼を原料とした本物そっくりの造花「サボンドウフルール」を販売している。

(中略)

従来の造花に比べ、しっとりとした質感で、より本物に近く、アロマの優しい香りが広がる。

(中略)

庄司さんは『処分する際はお風呂に浮かべて、優雅なひとときを楽しんで』と話している

と紹介されています。



大阪産業創造館主催  
「香りの技術・製品展」に  
サボンドウフルールを出展  
2014年7月2日

# 企業概要

- 企業名 : グランプラス
- 代表者 : 庄司 佳永
- 創業 : 2012年1月
- 事業概要 : サボン・ドウ・フルール(石鹼素材の花材、アレンジメント)の製造販売
- 所在地 : 〒540-0029 大阪市中央区本町橋7-17 トウセン本町橋ビル403
- 電話 : 06-6926-4483
- FAX : 06-6926-4481
- メールアドレス : [info@savondefleur.jp](mailto:info@savondefleur.jp)
- URL : <http://www.savondefleur.jp>

